



## はじめに

平成 31 年度の市政運営にあたり、今年度の主要事業をご紹介します。

今年度は、「水害のあった常総市から防災先進都市へ」、「圏央道を生かしたまちづくり」、「充実した市民生活の実現に向けたまちづくり」の 3 点を引き続き基本的な柱としつつ、交流人口・定住人口の増加に繋げる施策を推進いたします。

具体的には、東京圏から市内への定住を促進するわくわく常総生活実現事業、石下駅周辺地区の将来ビジョンを策定する石下駅周辺等基本構想策定事業、花島工業団地周辺地区の基本計画を策定する新産業団地創出基本計画策定事業などを新たな事業といたしました。

その他の主な施策としては、従来の緊急通報システムのサービスを拡充する高齢者見守りサポート事業、待機児童解消に向けた第六保育所の保育室増築、圏央道・常総インターチェンジ周辺の道の駅整備事業、放課後子ども教室推進事業の水海道小学校での開設、石下第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部の消防ポンプ自動車の購入事業を予算に盛り込んでおります。

今後も、多くの課題を乗り越えるための施策を講じ、市政運営に全力を尽くしてまいりたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

常総市長 神達 岳志



## 常総市の予算 一般会計予算額 225 億円

歳入			歳出		
市税	95 億 2,007 万円	42.3%	民生費	81 億 1,729 万円	36.1%
地方交付税	34 億 5,000 万円	15.4%	公債費	29 億 9,494 万円	13.3%
国庫支出金	25 億 7,225 万円	11.5%	総務費	26 億 7,025 万円	11.9%
市債	20 億 6,550 万円	9.2%	土木費	26 億 1,399 万円	11.6%
県支出金	15 億 9,493 万円	7.1%	教育費	23 億 353 万円	10.2%
地方消費税交付金	12 億 2,000 万円	5.4%	衛生費	13 億 995 万円	5.9%
地方譲与税	3 億 2,100 万円	1.4%	消防費	11 億 9,886 万円	5.3%
その他	17 億 5,625 万円	7.7%	農林水産業費	8 億 793 万円	3.6%
			その他	4 億 8,326 万円	2.1%

## 1 防災先進都市を目指したまちづくり

### ① 自主防災組織活動等補助事業 4,950 千円 (防災危機管理課)

平成 30 年度から、資機材整備購入費用の助成回数を、現行 1 回限りから最短 10 年に 1 回に拡充するとともに、活動事業に対する補助も行っています。

### ② 防災士育成事業費補助事業 620 千円 (防災危機管理課)

市民の方が、防災士資格を取得する際の費用を助成します。20 名分を計上しています。

### ③ 消防団詰所建設事業 29,479 千円 (新) (防災危機管理課)

老朽化が著しい石下支団第 5 分団第 3 部の詰所を建設し、消防団活動の環境を整備します。

### ④ 消防ポンプ自動車購入事業 32,000 千円 (新) (防災危機管理課)

老朽化が著しい石下第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部の消防ポンプ自動車を購入します。

### ⑤ 鬼怒小貝水防訓練事業 2,418 千円 (新) (防災危機管理課)

訓練を通じて消防団の作業能力の向上、水防体制の整備を図ります。また、地域住民の水防に対する協力と理解を深めます。

### ⑥ 石下総合体育館空調設備設置事業 204,800 千円 (新) (スポーツ振興課)

避難所として指定している石下総合体育館に空調設備を設置し、避難所環境の充実を図ります。

### ⑦ 上水道配水管耐震基本計画策定事業 11,300 千円 (新) (水道課)

地震などの自然災害時においても、重要施設等への給水が確保できるよう、耐震性の高い配水管を布設する計画を策定します。



## 2 圏央道を生かしたまちづくり

### ① 圏央道常総 IC 周辺地域土地改良事業 3,883 千円 (農政課)

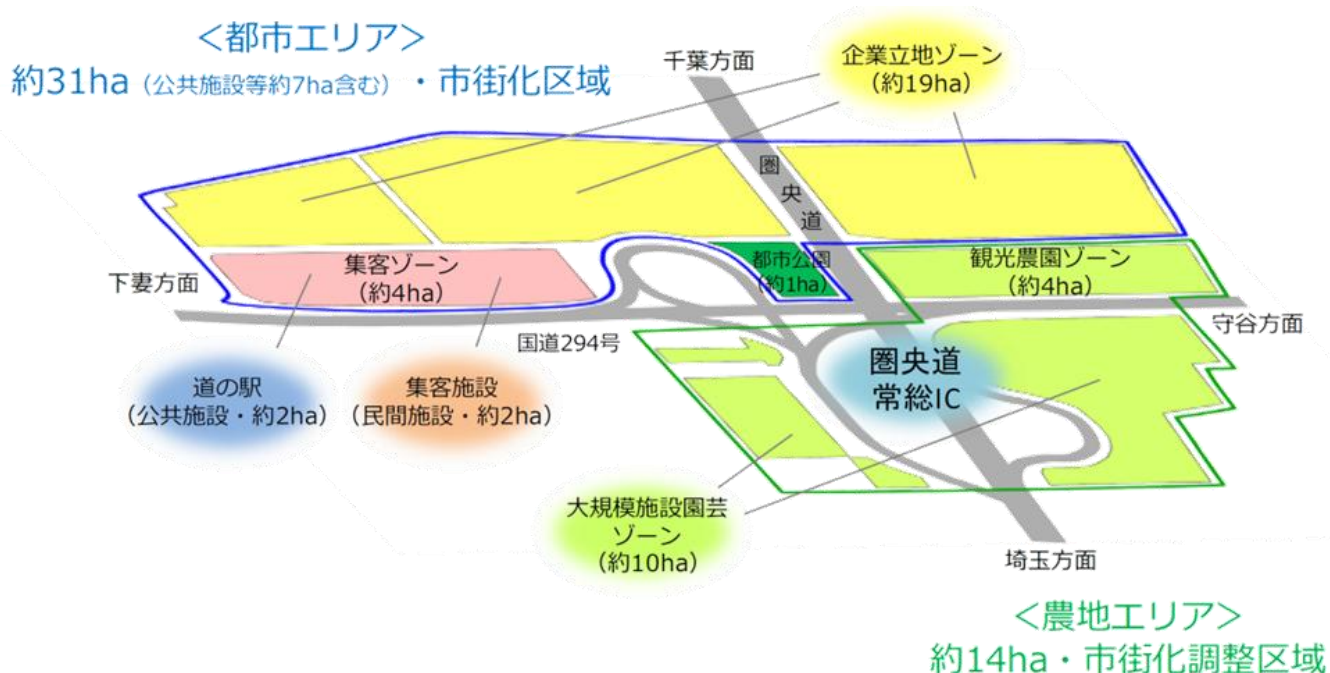
圏央道 IC 周辺の農地エリア 14 ha内の土地改良事業認可計画書を作成します。大区画化を図り、大規模園芸施設や観光農園への転換を計画しています。

### ② 圏央道常総 IC 周辺整備事業 6,783 千円 (アグリサイエンスバレー推進チーム)

圏央道常総 IC 周辺地区の整備に向け、常総市と土地区画整理組合、地権者による推進協議会の3者が一体となって、官民連携で取り組んでいます。

### ③ 道の駅整備事業 8,644 千円 (拡充) (アグリサイエンスバレー推進チーム)

圏央道常総 IC 周辺地域に整備を計画している道の駅の管理運営計画を策定します。



### 3 充実した市民生活の実現に向けたまちづくり

① 広報等多言語変換情報発信事業 **600 千円** (新) (秘書課)

市内に多く居住する外国人住民が正確な行政情報を入手できるよう、広報紙やパンフレットの多言語翻訳を行い、スマートフォンやタブレットで閲覧できるようにします。

② 障がい者自立支援給付事業 **1,162,700 千円** (社会福祉課)

障がいのある方への居宅・施設サービスなどの費用を給付します。

③ 高齢者見守りサポート事業 **1,980 千円** (拡充) (幸せ長寿課)

従来の緊急通報システムに加え、お元気コール、駆け付けサービス、健康や介護の相談といったサービスを拡充し、在宅高齢者の見守りを強化します。

④ 子育てサイト構築委託事業 **1,000 千円** (新) (こども課)

子育てに関連する様々な情報をわかりやすい形で発信するため、市ホームページ内に子育てサイトを構築します。

⑤ 多子世帯子育て応援金支給事業 **5,300 千円** (こども課)

義務教育期間中に第3子以降の児童がいる世帯に対して応援金を支給します。(年額第3子@10,000円、第4子@20,000円、第5子以降@30,000円)

⑥ 第六保育所保育室増築事業 **35,789 千円** (新) (こども課)

待機児童の解消を図るため、第六保育所の保育室を増築します。



⑦ 医療費助成扶助事業 **432,400 千円** (拡充) (健康保険課)

医療福祉制度(マル福)の重度心身障がい者の助成対象範囲が、障害年金1級該当者だけでなく、精神障害者保健福祉手帳1級所持者も対象に拡充されます。

- ⑧ **すくすく医療費助成扶助事業** **54,000 千円** (健康保険課)  
平成 30 年度から、すくすく医療費の対象者を高校生相当年齢まで拡充しています。
- ⑨ **きぬ医師会地域医療体制強化事業費補助事業** **7,400 千円** (新) (保健推進課)  
地域医療の核であるきぬ医師会病院の医師を確保するため、関係する坂東市、つくばみらい市と連携し、地域医療体制の強化を図ります。
- ⑩ **風しんウイルス抗体検査委託事業** **270 千円** (新規) (保健推進課)  
風しんの予防接種を定期接種として実施する機会のなかった 39 歳～56 歳の男性に対して、風しんウイルス抗体検査を無料で実施し、風しんの流行の抑制を図ります。
- ⑪ **産婦健康診査・産後ケア事業** **3,486 千円** (保健推進課)  
全額自費で受診していた産後の健診費用や、産後ケアを受ける際の費用を助成します。(健診費用：1 回 5,000 円 2 回まで)
- ⑫ **水田活用促進事業費補助事業** **34,000 千円** (農政課)  
米価の下落を防ぐため、販売目的で転作作物及び特別栽培米を生産する農家に対し助成をします。(平成 29 年度までの生産調整推進対策事業)
- ⑬ **経営体育成支援事業費補助事業** **18,000 千円** (農政課)  
農地プランに位置づけられた中心経営体が野菜機械等の取得に対して、補助します。
- ⑭ **空き店舗活用事業費補助事業** **1,140 千円** (商工観光課)  
市内空き店舗を賃借して事業を行う場合に補助します。(改修費用 1/2・上限 500 千円、家賃補助 1/2・月額上限 20 千円)
- ⑮ **ビジネスプランコンテスト実施業務** **1,262 千円** (商工観光課)  
コンテスト形式で、市内で起業するための優れたビジネスプランを作成した方に、活動資金を助成します。(最優秀賞 100 万円)
- ⑯ **旧県道高崎坂東線整備事業** **500,000 千円** (道路課)  
古間木(旧県道高崎坂東線)から篠山(県道土浦境線)まで約 2 キロの道路を整備します。
- ⑰ **道路新設改良事業** **417,919 千円** (道路課)  
道路を新設するため、測量設計委託や工事を行います。

⑱ 道路維持事業 215,083 千円 (道路課)

道路を維持するため、測量設計委託や工事を行います。

⑲ 夜間中学準備事業 200 千円 (新規) (学校教育課)

水海道中学校で予定している夜間中学の開設に向けた調査・研究を実施します。

⑳ 外国語対応事業 46,729 千円 (指導課)

小学生の英語授業の拡充に伴い、平成 30 年度から外国語指導助手を 5 人から 6 人に拡充しています。

㉑ 土曜日補習教室事業 13,185 千円 (指導課)

平成 30 年度から、土曜日補習教室を小学校 5 校(水海道小、豊岡小、絹西小、石下小、岡田小)で実施しています。

㉒ 放課後子ども教室推進事業 3,174 千円 (拡充) (生涯学習課)

現在、市内小学校 12 校で実施していますが、今年度から水海道小学校にも開設を予定しています。

㉓ 豊岡学校給食センター備品購入事業 20,000 千円 (新規) (学校給食センター)

現在使用している食缶洗浄機の経年劣化に伴い、機器を更新します。



#### 4 交流人口・定住人口の増加に繋がるまちづくり

① 地域おこし協力隊推進事業 1,471 千円 (市民と共に考える課)

都市部から常総市に移住者を募り、地域活性化の活動に取り組みます。

② 第 2 のふるさと推進事業 1,745 千円 (市民と共に考える課)

交流人口拡大を目的に、市外の人を常総市ふるさと市民に登録し、市内に呼び込みます。

③ いきいき住マイル支援補助事業 **52,760 千円** (市民と共に考える課)

平成 29 年度, 平成 30 年度に引き続き, 若年夫婦世帯や多世代同居, 近居世帯への住宅取得及び改修費用を支援します。(500 千円×80 件分, 固定資産税分補助 220 件分)

④ わくわく常総生活実現事業 **1,616 千円** (新) (商工観光課)

東京圏内から常総市へ移住し, かつ就業された方に対して移住支援金を支給することで, 新たな人の流れを創り, 就業者の創出及び定住を促進します。

⑤ 石下駅周辺等基本構想策定事業 **2,303 千円** (新) (都市計画課)

石下駅周辺地区のまちづくりの方向性を明確にするため, 基礎情報を把握するとともに, 将来ビジョン案の検討を進めます。

⑥ 新産業団地創出基本計画策定事業 **7,180 千円** (新) (都市計画課)

花島工業団地周辺地区の基本計画案を作成します。

⑦ 国民体育大会開催事業 **62,469 千円** (スポーツ振興課)

平成 31 年 10 月 3 日～7 日の日程で, 水海道総合体育館と水海道二高体育館を会場に, いきいき茨城ゆめ国体のハンドボール競技(少年男女の部)を開催いたします。



平成 31 年 4 月

常総市